

## 平成20年3月期 中間決算補足資料

1. 連結業績の推移	・・・	P 1
2. 単体業績の推移	・・・	P 2
3. 主要医薬品の売上推移	・・・	P 3
4. 新薬開発状況（国内）	・・・	P 4
5. 新薬開発状況（海外）	・・・	P 5

# 1. 連結業績の推移

(百万円)

決算期 項目	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期中間	'07(H19)年 3月期	'08(H20)年 3月期中間	前同比	'08(H20)年 3月期予想	前期比
売上高	64,007	32,600	64,215	30,817	△ 5.5%	62,200	△ 3.1%
営業利益	1,877	1,892	2,645	2,297	21.4%	4,300	62.6%
(対売上高比率%)	(2.9)	(5.8)	(4.1)	(7.5)		(6.9)	
経常利益	2,700	1,788	2,520	2,469	38.0%	4,600	82.5%
(対売上高比率%)	(4.2)	(5.5)	(3.9)	(8.0)		(7.4)	
特別損益	886	405	652	150	△ 62.9%	140	△ 78.5%
当期純利益	2,045	1,137	1,570	1,392	22.4%	2,570	63.7%
(対売上高比率%)	(3.2)	(3.5)	(2.4)	(4.5)		(4.1)	

連単倍率							
売上高	1.13	1.14	1.16	1.11		1.11	
当期純利益	1.05	0.98	1.15	1.05		1.03	

研究開発費	10,574	4,567	10,472	5,188	13.6%	11,600	10.8%
(対売上高比率%)	(16.5)	(14.0)	(16.3)	(16.8)		(18.6)	

減価償却費	3,138	1,546	3,228	1,860	20.3%	3,880	20.2%
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

設備投資額	2,284	1,514	3,954	1,684	11.3%	2,410	△ 39.0%
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	---------

輸出高	647	945	1,464	1,009	6.8%	1,140	△ 22.1%
-----	-----	-----	-------	-------	------	-------	---------

期末従業員数(人)	1,759	1,817	1,777	1,877	60人	-	-
-----------	-------	-------	-------	-------	-----	---	---

## 2. 単体業績の推移

(百万円)

決算期 項目	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期中間	'07(H19)年 3月期	'08(H20)年 3月期中間	前同比	'08(H20)年 3月期予想	前期比
売上高	56,642	28,651	55,579	27,705	△ 3.3%	55,800	0.4%
営業利益	1,790	1,784	2,088	2,019	13.2%	4,000	91.6%
(対売上高比率%)	(3.2)	(6.2)	(3.8)	(7.3)		(7.2)	
経常利益	2,650	1,694	2,011	2,207	30.2%	4,300	113.8%
(対売上高比率%)	(4.7)	(5.9)	(3.6)	(8.0)		(7.7)	
特別損益	790	417	732	211	50.6%	200	△ 72.7%
当期純利益	1,946	1,158	1,370	1,326	14.5%	2,500	82.5%
(対売上高比率%)	(3.4)	(4.0)	(2.5)	(4.8)		(4.5)	

研究開発費	10,618	4,613	10,568	5,377	16.6%	11,600	9.8%
(対売上高比率%)	(18.7)	(16.1)	(19.0)	(19.4)		(20.8)	

減価償却費	2,978	1,468	3,041	1,772	20.7%	3,700	21.7%
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

設備投資額	2,796	1,618	4,182	748	△ 53.8%	1,280	△ 69.4%
主要内容	生産機械等 691	生産機械等 307	生産機械等 456	生産機械等 87		生産機械等 340	
	研究施設等 1,295	研究施設等 1,049	研究施設等 3,220	研究施設等 488		研究施設等 620	
	その他 810	その他 262	その他 506	その他 173		その他 320	

輸出高	641	942	1,455	1,000	6.2%	1,130	△ 22.3%
-----	-----	-----	-------	-------	------	-------	---------

期末従業員数(人)	1,482	1,527	1,487	1,572	45人	-	-
-----------	-------	-------	-------	-------	-----	---	---

### 3. 主要医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	決算期	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期中間	'07(H19)年 3月期	'08(H20)年 3月期中間	前同比	'08(H20)年 3月期予想	前期比
排尿障害改善薬 ユリーフ	※注	-	732	1,417	1,736	137.2%	4,200	196.4%
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン		58	51	132	83	60.7%	330	150.0%
糖尿病治療薬 グルファスト	※注	2,548	1,289	2,618	1,624	26.0%	4,050	54.7%
高脂血症治療薬 ベザトール		10,627	4,979	9,789	4,843	△ 2.7%	9,600	△ 1.9%
血圧降下薬 シナロング		1,151	579	1,159	612	5.7%	1,230	6.1%
切迫流・早産治療薬 ウテメリン		6,208	3,002	5,665	2,834	△ 5.6%	5,380	△ 5.0%
脳循環改善薬 キサンプン		4,869	2,041	3,988	2,017	△ 1.2%	3,780	△ 5.2%
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液		3,361	1,293	3,383	1,085	△ 16.0%	2,900	△ 14.3%
アレルギー性疾患治療薬 リザベン		2,455	1,105	2,229	1,061	△ 4.0%	2,120	△ 4.9%
気管支喘息治療薬 ドメナン		682	286	555	240	△ 15.8%	470	△ 15.3%
パーキンソン病治療薬 カバサール		10,336	5,108	9,912	3,532	△ 30.9%	6,590	△ 33.5%
血液凝固阻止剤 フラグミン		2,583	951	1,773	735	△ 22.7%	1,410	△ 20.5%
緑内障・高眼圧症治療薬 リズモンT G点眼液		1,195	643	1,264	622	△ 3.4%	1,260	△ 0.3%
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ		1,127	519	970	460	△ 11.3%	910	△ 6.2%
活性型ビタミンD <sub>3</sub> 製剤 フルスタン		734	354	700	362	2.1%	720	2.9%
女性ホルモン剤 エストラダーム		520	251	500	260	3.6%	520	4.0%

※平成18年3月期のグルファストの売上高には販売提携先への供給額を含んでおります。平成19年3月期中間期以降のユリーフ及びグルファストの売上高は自社販売額のみ(販売提携先への供給額を除いた金額)です。

## 4. 新薬開発状況(国内)

(平成19年11月現在)

開発段階	製品名／ 一般名	開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備考
承認取得	サラジェン® (SALAGEN)／ ピロカルピン (pilocarpine)	KSS-694	導入品／エム・ジー・アイ・ファーマ(アメリカ)	シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善	唾液分泌促進作用	効能追加
承認申請中	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／武田薬品共同開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (インスリン抵抗性改善剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
	ユリーフ® (URIEF)／ シロドシン (silodosin)	KMD-3213	創製品／第一三共共同開発	前立腺肥大症に伴う排尿障害	$\alpha$ 1A受容体拮抗作用	剤型追加 (錠剤)
臨床 試験	第Ⅱ/Ⅲ相	JR-013	導入品／ 日本ケミカルリサーチ共同開発	透析施行中の腎性貧血	赤血球増加作用	
	第Ⅱ相	KUC-7483	創製品／自社開発	過活動膀胱	$\beta$ 3受容体刺激作用	
	第Ⅰ相	KGT-1681	創製品／自社開発	2型糖尿病	SGLT2阻害作用	

※前回公表時(平成19年7月)からの変更点: ①サラジェン(シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善): 承認申請中→承認取得  
②KVK-702: 開発中止により削除

## 5. 新薬開発状況(海外)

(平成19年11月現在)

開発段階	一般名／ 開発番号	導出先	導出先権利許諾地域／自社開発地域	予想される適応症	主な作用
承認申請中	ミチグリニド／ KAD-1229	ヒクマ(ヨルダン)	中東	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン／ KMD-3213	チョンウエ製薬(韓国)	韓国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	$\alpha$ 1A受容体拮抗作用
承認申請準備中	シロドシン／ KMD-3213	ワトソン(アメリカ)	アメリカ、カナダ、メキシコ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	$\alpha$ 1A受容体拮抗作用
	ミチグリニド／ KAD-1229	エーザイ(日本)	中国	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	※ <sup>2</sup> ミチグリニド／ KAD-1229	エーザイ(日本)	アセアン(10カ国)	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相	シロドシン／ KMD-3213	レコルダッチ(イタリア)	欧州、中東、アフリカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	$\alpha$ 1A受容体拮抗作用
	※ <sup>1</sup> ミチグリニド／ KAD-1229	オリエンテューロ(台湾)	台湾、香港	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン／ KMD-3213	第一三共(日本)	中国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	$\alpha$ 1A受容体拮抗作用
	※ <sup>1</sup> シロドシン／ KMD-3213	シンモサ(台湾)	台湾、香港	前立腺肥大症に伴う排尿障害	$\alpha$ 1A受容体拮抗作用
	ミチグリニド／ KAD-1229	エリキシア(アメリカ)	北米、中米、南米	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相準備中	※ <sup>1</sup> ミチグリニド／ KAD-1229	USV(インド)	インド	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅱ相	KGT-1681	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病	SGLT2阻害作用
	KUR-1246	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	切迫早産、喘息の急性発作	$\beta$ 2受容体刺激作用
第Ⅰ相	KGT-1681	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	肥満	SGLT2阻害作用

※前回公表時(平成19年7月)からの変更点:

①シロドシン(チョンウエ製薬): 第Ⅲ相→承認申請中、②シロドシン(ワトソン): 第Ⅲ相→承認申請準備中

③ミチグリニド(中国): 自社開発→エーザイ、第Ⅲ相→承認申請準備中(承認取得までキッセイが担当)、④ミチグリニド(エリキシア): 第Ⅲ相準備中→第Ⅲ相

⑤KGT-1251、KGT-1681(グラクソ・スミスクライン): KGT-1251を削除するとともに、KGT-1681の肥満での開発(第Ⅰ相)を追加、⑥KVK-702は日本での開発中止のため削除

※1: 第Ⅲ相臨床試験からの開発(第Ⅰ相及び第Ⅱ相臨床試験はスキップ) ※2: 臨床試験実施は不要